

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成29年5月25日(2017.5.25)

【公開番号】特開2017-64294(P2017-64294A)

【公開日】平成29年4月6日(2017.4.6)

【年通号数】公開・登録公報2017-014

【出願番号】特願2015-196530(P2015-196530)

【国際特許分類】

A 6 2 B 35/00 (2006.01)

【F I】

A 6 2 B 35/00 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年4月5日(2017.4.5)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

作業者の肩部に装着される肩ベルトと、前記作業者の腿部に装着される腿ベルトと、前記肩ベルト及び前記腿ベルトを連結する第 1 バックルと、を含むハーネス型安全帯と、

前記作業者の胴に装着される胴ベルトと、前記肩ベルトの側に設けられる前記第 1 バックルの一方とともに前記肩ベルト及び前記胴ベルトを連結する第 2 バックルと、前記腿ベルトの側に設けられる前記第 1 バックルの他方とともに前記腿ベルト及び前記胴ベルトを連結する第 3 バックルと、を含む胴ベルト型安全帯と、

を備えたことを特徴とする安全帯。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

前述した課題を解決する主たる本発明は、作業者の肩部に装着される肩ベルトと、前記作業者の腿部に装着される腿ベルトと、前記肩ベルト及び前記腿ベルトを連結する第 1 バックルと、を含むハーネス型安全帯と、前記作業者の胴に装着される胴ベルトと、前記肩ベルトの側に設けられる前記第 1 バックルの一方とともに前記肩ベルト及び前記胴ベルトを連結する第 2 バックルと、前記腿ベルトの側に設けられる前記第 1 バックルの他方とともに前記腿ベルト及び前記胴ベルトを連結する第 3 バックルと、を含む胴ベルト型安全帯と、を備える安全帯である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 0】

以上説明したように、本実施形態に係る安全帯 1 は、作業者の右肩部及び左肩部の夫々に装着される肩ベルト 2 A , 2 B と、作業者の右腿部及び左腿部の夫々に装着される腿ベルト 2 D , 2 E と、肩ベルト 2 A , 2 B 及び腿ベルト 2 D , 2 E を連結するバックル 2 J

P, 2 J N, 2 M P, 2 M Nと、を含むハーネス型安全帯 2 と、作業者の胸に装着される胸ベルト 3 A と、肩ベルト 2 A, 2 B の側に設けられるバックル 2 J N, 2 M N とともに肩ベルト 2 A, 2 B 及び胸ベルト 3 A を連結するバックル 3 F, 3 G と、腿ベルト 2 D, 2 E の側に設けられるバックル 2 J P, 2 M P とともに腿ベルト 2 D, 2 E 及び胸ベルト 3 A を連結するバックル 3 H, 3 I と、を含む胸ベルト型安全帯 3 と、を備えている。本実施形態によれば、高所作業の内容に応じて、ハーネス型安全帯 2 及び胸ベルト型安全帯 3 を一体として使用することも別体として使用することも可能になる。